

古田敦也

ミスタースワローズ、そしてヤクルトを代表する名捕手。MVP2回、日本シリーズMVP2回、首位打者1回、ベストナイン9回、GG賞10回等、シーズン盗塁阻止率.644、通算盗塁阻止率.462など攻守において並々ならぬ成績を残した。

1989年プロ入り。2006～2007年シーズンの間は選手兼任監督を勤めた。

人気者であり、17年連続オールスターゲーム出場は日本記録。

2007年をもって監督退任そして現役引退。現在は主にタレントとして活動をしている。同じチームであった高津臣吾・石井一久とはオフを一緒に過ごすほど仲がいい。野村監督いわく「ホモみたいな3人」

引退後の2007年12月3日、アジア野球選手権大会の日本代表の試合に解説者として出演。伝説の迷言「オッケイ」を残す。

プロ野球板などではオッケイスレが乱立、ウィキペディアの古田の項目が「古田・オッケイ・敦也」に改変されるなど祭り状態となった。

ちなみに他の試合ではまともな解説をしていますので。

元祖失礼男。社会人だかルーキー時代の頃に「ヤクルトならすぐにレギュラー獲れる(笑)」と言うなどなかなかの自信家だった。公言どおり打率.250、盗塁阻止率.527など只者ではない事を見せつけ1年目にレギュラーを奪って見せたがしばらく八重樫幸雄は怒っていたそうである。

少年時代は熱狂的阪急オタだったらしくブレーブスこども会にも入っていた。ONより阪急のメンバーが好きだったとジャンクで語っている。

ちなみに大学時代に指名の約束があった球団について「僕が喝！と言いたいですねえ(笑)」と最近トークショーで語った。当時の監督が大沢親分だった某球団だったようである。

どうでもいい事だがやたら歌が上手い。歌唱力も一流である。

クリックで画像拡大オッ

(> _)

イ!!!!



